要請番号（JL10622A01）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィジー	D234 船舶機関		個別	新規	2年	・2022/4・2023/1・2023/2 ・2023/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

商業・貿易・観光・運輸省

2）配属機関名（日本語）

フィジー国立大学 フィジー海事アカデミー

3）任地（ スバ市 ） JICA事務所の所在地（ スバ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

フィジー国立大学は農林水産、ビジネス観光、科学技術、教育、薬学看護医療の5つ学部、および研修センター、海事アカデミーを有する。アカデミーは1970年に海事学部として設立され、2014年に運営がスリランカの学校に移管された際、名称を「フィジー海事アカデミー」と変更した。フィジー唯一の海事教育機関であり、国際基準に準拠した教育訓練を実施している。海洋科学、船舶機関、造船の学科があり、履修期間は2年半であるが、短期コースも多く開講しており、学生は各修了証を取得することができる。近隣島嶼国からの留学生も多
い。HP:https://www.fnu.ac.fj/fiji-maritime-academy/(未開講コースもある)

【要請概要】

1）要請理由・背景

島嶼国のフィジーは、近隣大洋州諸国への主要な生活物資輸送を中心に、海運サービスのハブ地点となっている。そのため、同国および近隣島嶼国では、これらの海運サービスを提供する貨客船の維持や管理、漸増する需要に対応するための造船ニーズが高い。同アカデミーには、最新のシミュレーターやソフト等の設備は充実している一方、船舶維持管理、造船分野の人材、キャパシティ不足が深刻である。将来の船舶維持管理を担う人材育成が必要であることから、JICA海外協力隊の要請に至った。実習室には1980年代後半にJICAより供与されたエンジンのほか、基本的な実習用機関があり、これらを活用した技術指導が期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

船舶機関の講師とともに、以下の活動を行う。
1.ディーゼル機関の維持管理に係る技術的指導の補佐を行う。
2.同僚講師および学生への船舶機関に関連する知見を共有する。
3.オンライン授業に係るカリキュラムの作成を支援する。
4.同アカデミー全体に対し、書類の作成、顧客サービス等、仕事の質の向上に関する助言を行う。
また可能な範囲で下記の活動が期待されている。
・航海計器(電子機器)の使用に関する技術的指導 ・整理整頓(5S)の推奨

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

エンジンおよび補機、配電盤、海洋シミュレーター等
学内の教室、実習室、図書室

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
・アカデミーCEO(40代男性)

・配属先講師:30代～60代 30名(うち5名女性)
【活動対象者】
同僚講師30代男性、同アカデミー学生

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：高等教育機関での指導

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：配属先からの要望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（20～35℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.